

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年03月29日

計画の名称	安全で安心な地域の交流拠点の形成（防災・安全）													
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	各務原市													
計画の目標	公園施設について、安全対策の強化及び改築・更新費用の平準化を図る観点から、計画的な取組を推進するため「公園施設長寿命化計画」を策定し、それに基づき子どもや高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる都市公園の整備を行う。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		366	A	366	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値	最終目標値 (H32末)
1	長寿命化対策実施箇所：12.1%（平成28年度） 48.2%（平成32年度） 長寿命対策の実施率 = 長寿命化対策実施箇所数 / 長寿命化対策必要箇所数	12%	%	48%
2	公園施設長寿命化計画の策定箇所：55箇所（平成28年度） 161箇所（平成30年度） 公園施設長寿命化計画の策定箇所 = 公園施設長寿命化計画の策定箇所	55箇所	箇所	161箇所

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	各務原市	直接	各務原市	-	-	各務原市公園施設長寿命化対策	公園施設の改築・更新 N=51 公園	各務原市						277	-	
	A12-002	公園	一般	各務原市	直接	各務原市	-	-	公園施設長寿命化計画策定事業(各務原市)	長寿命化計画策定 N=106公園	各務原市						17	策定済	
	A12-003	公園	一般	各務原市	直接	各務原市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業(5か年老朽)	健全度D判定等の緊要な対応が必要な公園施設の改築N=18公園	各務原市						72	策定済	
											小計							366	
											合計							366	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
各務原市役所都市建設部河川公園課において実施	R5年3月に実施
	公表の方法
	各務原市HPにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	「公園施設長寿命化計画」について、目標の公園数を対象に策定することができ、計画的に公園の安全対策強化や改築・更新費用の平準化を推進することができるようになった。現況の劣化度合い等鑑みながら優先すべき公園を検討し、長寿命化を進めていく。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き安心・安全な公園とするため、計画的な安全対策を行っていきます。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	長寿命対策の実施率	
	最終目標値	48%
	最終実績値	47%
2	公園施設長寿命化計画の策定箇所	
	最終目標値	161箇所
	最終実績値	161箇所